

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会  
平成 27 年度 第 2 回理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 27 年 6 月 5 日 午後 6:40～午後 8:00  
2.開催場所 東京海洋大学越中島キャンパス 2 号館 7 階 713 教室  
3.理事総数 15 名  
4.出席者数 7 名（書面表決書 5 名）  
出席者（山西哲郎、宇佐美彰朗、保原幸夫、森川貞夫、鈴木良雄、田村祐司、池上孝則 敬称略）  
書面表決書（前河洋一、岩山海渡、吉村豊、小林均、黒田伸 敬称略）  
5.議長選任 議長として山西哲郎氏が選出された。

6.議事の経過の概要および議決の結果

第 1 号議案 前回理事会（4 月 17 日開催分）議事録に関する件  
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等がなかったため承認されたものとする旨報告があった。

第 2 号議案 議事録署名人の指名について  
議事録署名人として田村祐司氏と保原幸夫氏が選出された。

第 3 号議案 平成 26 年度事業報告書等提出書類について  
保原氏より、東京都に提出する「事業報告書」、「活動計算書」、「計算書類の注記」、「貸借対照表」、「財産目録」、「前事業年度の年間役員名簿」、「前事業年度末日における社員のうち 10 人以上の者の名簿」について説明があり、内容について審議した。

（1）事業報告書

【講習会、セミナー、各種スポーツ教室の企画・運営と其の開催に関する事業】

● J S I E マラソン完走教室（2014.4～2015.3）

開催回数：78 回、延べ参加人数：220 人

事業収入：¥224,000、事業経費：¥224,000、事業収益：±¥0

● J S I E マラソンセミナー（2014.4～2015.3）

開催回数：12 回、延べ参加人数：91 人

事業収入：¥0、事業経費：¥0、事業収益：±¥0

● 国際交流駅伝&10K（2015.2.1）

駅伝参加人数：117 人（39 チーム）、10K 参加者：7 人

事業収入：¥331,500、事業経費：¥423,690、事業収益：△¥92,190

● 市民ランナー交流セミナー（2015.2.21）

セミナー参加者：50 人（一般：30 人、会員：20 人）

事業収入：¥128,000、事業経費：¥190,602、事業収益：△¥62,602

【講師、指導者の派遣に関する事業】

● ランナーズステーション「熟年ランニングスクール」講師派遣（2014.4～2015.3）

講師：宇佐美氏、開催回数：47 回、参加人数：18 人

事業収入：¥470,000、事業経費：¥470,000、事業収益：±¥0

●浦安市富岡公民館主催「美走塾」講師派遣（2014.5～7、2014.10～12）

講師：比嘉氏、石川氏、菅原氏

開催回数：12回（2シリーズ×6回）、参加人数：66人

事業収入：¥180,000、事業経費：¥144,864、事業収益：¥35,136

●浦安市富岡公民館「千葉県民の日、子どもランニング広場」講師派遣（2014.6.15）

講師：比嘉氏、石川氏、参加人数：60人

事業収入：¥80,000、事業経費：¥64,000、事業収益：¥16,000

●東京スポーツレクリエーション専門学校「スポーツ現場力セミナー」講師派遣  
（2014.12.6）

講師：宇佐美氏、参加人数：500人

事業収入：¥108,000、事業経費：¥25,000、事業収益：¥83,000

●静岡マラソン「ランニングクリニック」講師派遣（2015.2.28）

講師：宇佐美氏、参加人数：30人

事業収入：¥54,000、事業経費：¥12,500、事業収益：¥41,500

●静岡マラソン・ゲストランナー派遣（2015.3.1）

ゲストランナー：宇佐美氏、山西氏

事業収入：¥216,000、事業経費：¥51,728、事業収益：¥164,272

【海外の国や州のみならず、各地域のスポーツクラブとの交流支援事業】

●メルボルンマラソンにおける交流会実施（2014.10.11～15）

参加延べ人数：75人

事業収入：¥131,534、事業経費：¥722,480、事業収益：△¥590,946

●日本国際協力センター「JENESYS2.0 青少年スポーツ交流」プログラムを支援  
（2014.9.16～22）

参加人数：フィリピン訪問団 25人

事業収入：¥84,750、事業経費：¥73,166、事業収益：¥11,584

【海外派遣のための企画・運営事業】

●メルボルンマラソン日本事務局（2014.4～2015.3）

参加人数 90人

事業収入：¥1,305,075、事業経費：¥936,884、事業収益：¥368,191

【国内のスポーツクラブや組織間でのスポーツ交流の支援事業】

●「五色桜 EKIDEN」支援（2014.4.19）

参加人数：1,000人

事業収入：¥0、事業経費：¥0、事業収益：±¥0

●「宜野湾ビーチナイトラン」支援（2014.10.4）

参加人数：300人

事業収入：¥0、事業経費：¥0、事業収益：±¥0

（2）会計関係報告書

上記の通り、事業収益は△¥26,055 となり、管理会計収益の△¥157,174 を加味すると平成 26 年度の経常収益は△¥183,229 となった。これから、回収不可能となった未収

年会費¥60,000 と法人税、法人住民税、法人事業税合計¥107,200 を差し引くと正味財産増減額は△¥350,429 となり、年度末の正味財産額は¥198,605 となった。

そのうち、収益事業であるメルボルンマラソン日本事務局事業の平成 26 年度収益は△¥329,954 で、正味財産額は△¥286,702 となり、税金は法人住民税のみの¥70,000 となった。確定申告および納税は期限内の 5 月中に済ませた。

以上の内容で満場一致で承認された。

(3) 役員名簿

平成 26 年度の名簿は昨年度と同じで変更なしだが、平成 27 年 4 月 1 日付での役員変更に伴う役員変更届を併せて提出する。

(4) 会員名簿

年度末時点での会員数は 27 名であるが、退会希望者が 5 名、入会希望者が 1 名いるので、現時点では 23 名となっている。賛助会員は 1 団体減少して、1 団体である。

以上の内容で満場一致で承認されたので、各 2 部を東京都庁に対して 6 月中に提出する。

第 4 号議案 平成 27 年度事業計画について

保原氏より現時点で確定している事業計画案およびそれに伴う収支予算について説明があり、内容について審議した。

基本的には昨年度事業の継続であり、国際交流駅伝、メルボルンマラソンの集客が順調に行けば、14 万円ぐらいの収益が見込まれる。また、毎年の課題となっている寄付金、補助金収入は 10 万円ぐらいを見込んでいる。

また、新規に取り組む下記事業の進捗状況について担当者から概要説明があった。

■市民マラソンフォーラム（池上氏）

池上氏主催の 6 月 20 日(土)、21 日(日)開催「市民マラソンフォーラム 2015」で、山西理事長が基調講演、比嘉氏が運営者会議の司会、黒田氏がシンポジウムの司会を担当する形で協力する。

■トスカーナキャンプ関連事業（森川氏）

森川氏から提案があったシニア向け体験ツアーなどについて、実現に向けて検討することになった。担当は森川、保原の両氏。

■孫基禎記念平和マラソン関連事業

10 月 25 日(日)開催が決まったので、何らかの形で協力できるよう検討することになった。担当は森川、小林の両氏。

第 5 号議案 その他

■次回理事会について

8 月 3 日(月)の午後 6 時 30 分から理事会を行うことになった。


会場は、今後調整して連絡する。


以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後 8 時 00 分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成 27 年 6 月 5 日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長 山 西 哲 郎 

議事録署名人 田 村 祐 司 

議事録署名人 保 原 幸 夫 